

2025年7月13日

同志社大学商学部父母会 九州支部 2025年度父母懇談会報告書

九州支部長 山川香奈子

2025年7月13日（日）、JR博多シティ会議室（福岡市）において九州支部父母懇談会を開催致しました。福岡県は平年に比べかなり早い6月の梅雨明け後、長く続く厳しい暑さの中ではありましたが、26名（ご両親5組）の父母の方がご出席されました。

◇父母親睦会 11：30～12：30

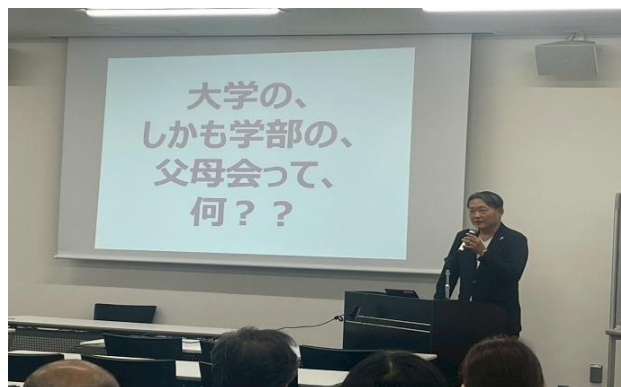
学年がなるべく偏らないように4テーブルに分かれてご着席頂き、商学部父母会・梁会長もご参加下さいました。支部長の挨拶、それから役員紹介ののち、お弁当を囲みながらご歓談いただきました。高学年の父母の方、ならびに支部役員の皆様が率先して話しかけて下さりテーブルごとに話題が尽きないほど盛り上がり、食事が後回しになるほどのあっという間のランチ親睦会となりました。



◇父母懇談会 13：00～14：00

【 父母会の活動紹介 】

はじめに梁会長より、お子様、ご家族の深い愛情と強い絆など貴重なお話を拝聴させて頂きました。その後、父母会の活動紹介につきましてはスライドを使用されて「大学、しかも学部の父母会って何？」「父母会の目的」など分かりやすく具体的にお話いただきました。初めてご出席された方々も父母会についてご理解を深めて下さることができたと思います。

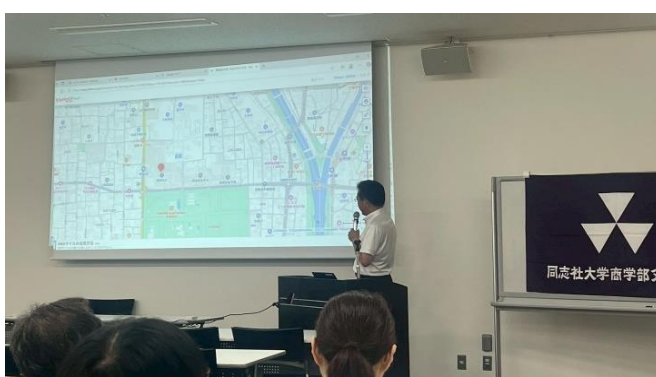


【 教務説明 】

準教授牧大樹先生から「卒業に必要な単位は126単位。但し、分類されるいくつかの条件をクリアし、且つ先述単位以上を取得しなければならない」「2回生の春学期にゼミの選考が始まり、秋学期にはゼミが開始される」「繁華街という地の利を欠く環境にあるリスク及びリスクヘッジについて」お話いただきました。父母として持つべきリスク管理の必要性和重要性ならびに商学部の教育方針の理解を深め再認識させていただく機会となりました。

【 講演 】

教授植田宏文先生から「～同志社大学で学ぶということ～」をテーマに「学生に求めていること」「同志社大学の歴史」「同志社大学の環境（旧薩摩藩邸跡・冷泉家・京都御所・室町幕府・相国時）」などの貴重なお話と、伝統文化などを織り交ぜて講義いただき大変興味深い内容でした。同志社大学の学生は文化的で非常に恵まれた環境の中、学びであふれ、成長を続けることができるのだとまた安心致しました。



◇教員との座談会 14:05～15:15

1回生から3回生のご父母は学年ごとに3グループに分かれて植田宏文先生、佐藤研一先生、牧大樹先生と順を追って全回生のご父母とお話して頂くことができました。ご父母はお子様の将来を見据えて必要なゼミやインターン、留学、就活について積極的に質問されていました。

移動していただくグループごとに丁寧な先生方のご説明に熱心に耳を傾けておられ、どの学年も活況し予定時間を延長して座談会を終了致しました。



◇父母会を終えて

初めて参加された父母の方々はお弁当親睦会、その後の休憩時間に早々に打ち解けておられ、学年の違う父母があちらこちらでお話をされており緊張もほぐれたご様子でした。

父母共通の不安や心配について父母同士が互いにお話いただくことで情報共有され、更に

先輩父母の経験談などを聞かれて落ち着かれるなどの光景もございました。

この商学部父母会はまさに安心できる情報の宝庫です。遠い九州から京都へ進学した子供たちを応援する同郷の父母仲間として連携し、親睦を深めて私たちも「enjoy☆大学父母会！」致しましょう！

結びになりますが、2025年度九州支部父母懇談会を無事に終えることができましたのも運営に携わっていただきました皆様、ご出席された父母の方々のご理解、ご協力があったからこそと言えます。

皆様に心から感謝申し上げます。

